



イノベーション WG 第 6 回シンポジウム

「技術から未来へ、連携から世界へ」

※共催：国際連携・協力 WG

◆日時：2024 年 11 月 26 日（火） 13:00–17:00

◆実施形式：オンライン Zoom ウェビナー

◆プログラム

1. 開会挨拶

- ・ 須賀 晃一 （早稲田大学 副総長）

2. 来賓挨拶

- ・ 田村 嘉章 （文部科学省 研究開発局 環境エネルギー課 課長補佐）
- ・ 伊東 あずさ （経済産業省 イノベーション・環境局 大学連携推進室 室長補佐（オンライン参加））
- ・ 居崎 時江 （環境省 大臣官房総合政策課 環境教育推進室 室長補佐）

3. セッション① カーボンニュートラル実現に向けた技術的な取り組みと社会システム変革

（1）基調講演

- ・ カーボンニュートラル実現に向けた現状と今後の動向
関根 泰 （早稲田大学 先進理工学部 教授／研究戦略センター所長）
- ・ サーキュラーエコノミーに対する期待と課題
所 千晴 （早稲田大学 創造理工学部 教授／創造理工学部長・創造理工学研究科長）
- ・ 脱炭素に向けた世界の動きとサーキュラーエコノミー
森本 英香 （早稲田大学 法学部 教授）

（2）パネルディスカッション

講演者によるパネルディスカッション

モデレーター：関根 泰 （早稲田大学 先進理工学部 教授／研究戦略センター所長）

～ 休憩 ～

4. セッション② 産学官民連携と国際的展開

(1) 事例紹介

- ・ 産総研のカーボンニュートラル関連技術開発における企業・地域・国際との連携について
松岡 浩一 (産業技術総合研究所 エネルギー環境領域 副領域長)
- ・ 大学の役割と期待：CN 大学等コアリション国際連携・協力 WG の活動と大学支援フォーラムについて
山内 太郎 (環境健康科学研究教育センター センター長／大学院保健科学研究所 教授)
- ・ JST 先端国際共同研究推進事業 (ASPIRE) について
箕輪 大 (科学技術振興機構 国際部 副調査役)
- ・ ASPIRE で研究者に期待すること
菅野 了次 (エネルギー分野 PO 東京科学大学 特命教授／全固体電池研究センター長)
- ・ ASPIRE における活動事例について
大久保 将史 (エネルギー分野 PI 早稲田大学 先進理工学部 教授)

(2) パネルディスカッション

講演者によるパネルディスカッション

モデレーター： 近藤 道雄 (早稲田大学 研究戦略センター 教授)

5. 閉会挨拶

- ・ 喜多 隆 (神戸大学 副学長)
- ・ 末 信一郎 (福井大学 副学長)
- ・ 山内 太郎 (北海道大学 総長補佐)

◆内容

カーボンニュートラルの実現には大学等、企業、国の産学官連携に加え、地球規模の課題解決のための国際連携が必須です。イノベーション WG ではこれまで産学官民連携強化のための体制整備をミッションとし、① 各大学等での既存の取り組みを共有、展開、拡大、②大学のシーズと企業のニーズマッチングによる共同研究の加速とその成果の地域での実証と社会実装、③未来社会像からのバックキャストに基づく課題抽出とその解決に向けた研究開発の推進、に取り組んでまいりました。

本シンポジウムでは国際連携・協力 WG と共同で開催します。カーボンニュートラルに向けた技術的、社会的課題を明確化するとともにその解決に向けた様々な取り組みを講師の先生方からご紹介いただき、グローバルな視点も交えて今後の WG の活動をどのように活性化すべきかを議論したいと考えています。

以上